

【会議録（速報版）】校正前原稿のため、正式な会議録ではありません。

吹田市議会会議録 2 号

令和 7 年（2025 年） 6 月 5 日（木）（第 2 日）

吹田市議会会議録 2 号

令和 7 年 5 月定例会

○ 議 事 日 程

令和 7 年 6 月 5 日 午前 10 時開議

- 議案第 49 号 退隠料及び遺族扶助料の年額の改定に関する条例の一部を改正する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第 50 号 吹田市職員の育児休業等に関する条例及び吹田市水道事業に勤務する企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 1 { 議案第 52 号 吹田市・箕面市デジタル無線更新業務委託契約の締結について
- 議案第 63 号 吹田市立小・中学校屋内運動場空調設備整備事業契約の一部変更について
- 議案第 68 号 訴えの提起について
- 議案第 69 号 令和 7 年度吹田市一般会計補正予算（第 1 号）
- 議案第 70 号 令和 7 年度吹田市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
（追 加）
- 1 市議会議長の辞職許可について
（追 加）
- 2 選第 1 号 市議会議長の選挙について
（追 加）
- 3 市議会副議長の辞職許可について
（追 加）
- 4 選第 2 号 市議会副議長の選挙について

○ 付 議 事 件

- 1 市議会議長の辞職許可について
- 2 選第 1 号 市議会議長の選挙について
- 3 市議会副議長の辞職許可について
- 4 選第 2 号 市議会副議長の選挙について

○ 出席議員 34 名

1 番	益 田 洋 平	2 番	梶 川 文 代
3 番	五 十 川 有 香	4 番	西 岡 友 和
5 番	久 保 直 子	7 番	石 川 勝
8 番	後 藤 恭 平	9 番	中 西 勇 太
10 番	玉 井 美 樹 子	11 番	山 根 建 人
12 番	村 口 久 美 子	13 番	後 藤 久 美 子
14 番	川 田 尚	15 番	江 口 礼 四 郎
17 番	浜 川 剛	18 番	井 上 真 佐 美
19 番	野 田 泰 弘	20 番	竹 村 博 之
21 番	塩 見 み ゆ き	22 番	柿 原 真 生
23 番	清 水 亮 佑	24 番	今 西 洋 治
25 番	林 恭 広	26 番	澤 田 直 己
27 番	白 石 透	28 番	有 澤 由 真
29 番	矢 野 伸 一 郎	30 番	小 北 一 美
31 番	橋 本 潤	32 番	乾 詮
33 番	高 村 将 敏	34 番	井 口 直 美
35 番	泉 井 智 弘	36 番	藤 木 栄 亮

○ 欠席議員 0 名

○ 出席説明員

市 長	後 藤 圭 二	副 市 長	春 藤 尚 久
副 市 長	辰 谷 義 明	危 機 管 理 監	岡 田 貴 樹
総 務 部 長	山 下 栄 治	行 政 経 営 部 長	今 峰 み ち の
税 務 部 長	中 村 大 介	市 民 部 長	大 山 達 也
都 市 魅 力 部 長	脇 寺 一 郎	児 童 部 長	道 場 久 明
福 祉 部 長	梅 森 徳 晃	健 康 医 療 部 長	岡 松 道 哉
保 健 所 長	松 林 恵 介	環 境 部 長	道 澤 宏 行
都 市 計 画 部 長	清 水 康 司	土 木 部 長	真 壁 賢 治
下 水 道 部 長	愛 甲 栄 作	会 計 管 理 者	伊 藤 さ お り
消 防 長	山 田 武 史	水 道 事 業 管 理 者 職 務 代 理 者 水 道 部 長	原 田 有 紀
理事（子育て支援センター担当）	北 澤 直 子	理 事（公共施設整備担当）	伊 藤 登
理事（地域整備担当）	梶 崎 浩 明	教 育 長	大 江 慶 博
学 校 教 育 部 長	井 田 一 雄	教 育 監	植 田 聡
地 域 教 育 部 長	二 宮 清 之		

○ 出席事務局職員

局 長	岡 本 太 郎	参 事	守 田 祐 介
参 事	東 貴 一	主 幹	森 岡 伸 夫
主 幹	辻 本 征 志	主 査	今 井 理 香 子
主 任	西 村 雄 貴		

○
(午前10時 開議)

○**泉井智弘議長** ただいまから5月定例会を再開し、直ちに本日の会議を開きます。

諸般の報告をいたします。

ただいまの出席議員は34名でありまして、病気その他の理由による欠席届出者はありません。

本日の議事日程はお手元に配付してありますので、それにより御承知願います。

○

○**泉井智弘議長** 定刻が参りまして、しばらく会議を続行いたします。

○

○**泉井智弘議長** 議事の都合上、しばらく休憩いたします。

(午前10時1分 休憩)

○

(午後1時 再開)

○**山根建人副議長** 休憩前に引き続き会議を再開いたします。

これより議事に入ります。

お諮りいたします。この際、別紙、お手元に配付いたしてあります日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程1を日程2に繰り下げたいと存じます。これに異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、別紙、お手元に配付いたしてあります日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程1を日程2に繰り下げることになりました。

○

○**山根建人副議長** 次に、日程1 市議会議長の辞職許可についてを議題といたします。

泉井議長から辞職したい旨の届出がありましたので、お諮りいたします。

本件許可いたしましても異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

異議なしと認めます。よって、許可することになりました。

ただいまから泉井前議長の挨拶を受けることにい

たします。

(35番泉井議員登壇)

○**35番 泉井智弘議員** 議長を退任するに当たりまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

昨年の5月定例会におきまして、議員各位の心温まる御支援と御推挙を頂きまして、市議会議長という要職に就かせていただきました。以来本日まで議長の職責を果たすべく、市政の状況を常に把握し、議会として最善の対応ができるよう努力してまいりました。

本日、その職を辞するに当たり、改めて議員各位並びに理事者の皆様方に、心からお礼を申し上げます。

在任中は、定例会における質問方法の見直しや発言通告書等の提出期限の前倒しなど、円滑な議会運営に向け、これまでの枠組みにとらわれない新たな取組を推進してまいりました。

また、全国市議会議長会の委員会運営において、オンライン参加を可能とする意見をし、その実現に向けた環境整備が進んでいるとの報告を受けております。こうした効率的かつ効果的な取組を実現できましたことは、一重に議員各位の御協力と熱心に御議論を重ねていただいたたまものであり、心から感謝申し上げる次第でございます。

今後は、一議員として市民の皆様への支援のさらなる充実、そして市政の一層の発展のために、引き続き注力して参る所存でございます。どうか皆様方におかれましては、引き続き御厚情を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。退任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(拍手)

○**山根建人副議長** 挨拶が終わりました。

○

○**山根建人副議長** それでは、事務局職員に追加の議事日程を配付させます。

(追加の議事日程配付)

お諮りいたします。この際、別紙、お手元に配付いたしました日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程2を日程3に繰り下げたいと存じます。これに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、別紙、お手元に配付いたしました日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程2を日程3に繰り下げることになりました。

○

○山根建人副議長 次に、日程2 選第1号を議題といたします。

これより市議会議長の選挙を行います。

本件選挙の方法をいかにするか、お諮りいたします。

（「議長一任」と呼ぶ者あり）

議長一任との声がありますが、議長より指名推選いたしましても異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、私から指名することにいたします。

市議会議長に矢野議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました矢野議員を市議会議長の当選人と定めることに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました矢野議員が市議会議長に当選されました。

ただいま市議会議長に当選されました矢野議員が議長におられますので、会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。

矢野議長の挨拶を受けることにいたします。29番 矢野議員。

（29番矢野議員登壇）

○29番 矢野伸一郎議員 高いところからではございますが、貴重なお時間を拝借いたしまして、議長就任に当たり一言御挨拶を申し上げます。

このたび、議員の皆様方の心温まる御推挙を頂きまして、名誉ある吹田市議会第80代議長に就任させていただきましたことになりました。誠に身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。

さて、本年1月28日、埼玉県八潮市で大規模な道路陥没事故が発生し、現場の衝撃的なニュース映像に目を疑いました。

穴の中で土砂が崩落し、転落したトラック運転手の救助活動は困難を極めました。報道では、下水道管の老朽化が道路陥没の原因とされていますが、地域の安全な暮らしには、行政による日頃からのインフラの維持管理がいかに重要かを思い知らされるとともに、想定外の事故等が起きたときの迅速な対応、それに向けた平時からの備え、体制の整備が非常に重要であると改めて感じたところです。

このたびの事故に、改めて教訓を得た防災・減災対策に加え、子育て・教育政策や福祉政策の促進など、引き続き取り組むべき行政の諸課題に対しても、迅速かつ的確に対応していかななくてはなりません。

二元代表制の一翼を担う市議会には、自治体の意思決定や執行機関の監視、評価を適切に行うのみならず、政策立案機能も十分に発揮し、この吹田の未来を希望あふれるものにしていく責務があります。

私は、38万を超える市民の信頼と期待に応えるべく、誠心誠意努力してまいる所存でありますので、どうか議員並びに理事者の皆様方のさらなる御支援、御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

（拍手）

○山根建人副議長 挨拶が終わりました。

矢野議長と議長席を交代いたします。

○

○矢野伸一郎議長 それでは、事務局職員に追加の議事日程を配付させます。

（追加の議事日程配付）

お諮りいたします。この際、別紙、お手元に配付いたしました日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程3を日程4に繰り下げたいと存じます。これに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、別紙、お手元に配付いたしました日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程3を日程4に繰り下げることになりました。

○

○矢野伸一郎議長 次に、日程3 市議会副議長の辞職許可についてを議題といたします。

山根副議長から辞職したい旨の届出がありましたので、お諮りいたします。

本件許可いたしましても、異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、許可することに決しました。

ただいまから山根前副議長の挨拶を受けることにいたします。

（11番山根議員登壇）

○11番 山根建人議員 副議長を退任するに当たりまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

昨年5月定例会におきまして、議員各位の心温まる御推挙を頂き、副議長に就任させていただいてから、はや1年がたちました。この間、泉井議長をはじめ、議員各位並びに理事者の皆様方のお力添えを賜りながら、今日まで大過なくその重責を果たすことができました。ここに皆様方の御厚情に対し、心から厚く御礼を申し上げます。

これからも一議員として、市政発展のため、そして、住民福祉の向上のため、なお一層の努力をしてまいる所存であります。どうかこれまで以上の御指導、御鞭撻を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、退任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

（拍手）

○矢野伸一郎議長 挨拶が終わりました。

○矢野伸一郎議長 次それでは、事務局職員に追加の議事日程を配付させます。

（追加の議事日程配付）

お諮りいたします。この際、別紙、お手元に配付いたしました日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程4を日程5に繰り下げたいと存じます。これに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、別紙、お手元に配付いたしました日程1件を追加し、直ちに議題とし、日程4を日程5に繰り下げることになりました。

○矢野伸一郎議長 次に、日程4 選第2号を議題と

いたします。

これより、市議会副議長の選挙を行います。

本件選挙の方法をいかにするか、お諮りいたします。

（「議長一任」と呼ぶ者あり）

議長一任との声がありますが、議長より指名推選いたしましても異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、私から指名することにいたします。

市議会副議長に村口議員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま議長において指名いたしました村口議員を市議会副議長の当選人と定めることに異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました村口議員が市議会副議長に当選されました。

ただいま市議会副議長に当選されました村口議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により告知いたします。

村口副議長の挨拶を受けることにいたします。12番 村口議員。

（12番村口議員登壇）

○12番 村口久美子議員 高いところから恐縮でございますが、貴重なお時間を頂きまして、副議長就任の御挨拶を申し上げます。

ただいま議員各位の心温まる御推挙を頂き、吹田市議会第81代副議長という要職に就任させていただくことになりました。誠に光栄であり、深く感謝を申し上げます。

今後、さらなる市政発展のため、子育て、福祉、教育など様々な分野で、市民ニーズに合った施策を推進することが必要ですが、まずは何より長引く物価高騰による負担増で苦境に立たされている市民や事業者を、基礎自治体として、効果的な施策により支援していくことが大変重要であると考えています。そのため、議会の権能を十分発揮し、これらの支援策を講じられるよう、議長の下、議員並びに理事者の皆様方の御協力を頂きながら、与えられた職責を全うしてまいる所存でございます。

【会議録（速報版）】校正前原稿のため、正式な会議録ではありません。

どうか今後とも皆様方の御指導、御鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いを申し上げまして、誠に簡単ではございますが、就任の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

（拍手）

○矢野伸一郎議長 挨拶が終わりました。

○矢野伸一郎議長 以上で本日の会議を閉じたいと存じます。

次の会議は6月6日（金曜日）午前10時に開会いたしますので、御参集願います。

本日はこれにて散会いたします。

（午後1時16分 散会）

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

吹田市議会議長	泉井智弘	
吹田市議会議長	矢野伸一郎	
吹田市議会副議長	山根建人	
吹田市議会議員	益田洋平	
吹田市議会議員	梶川文代	
吹田市議会議員	西岡友和	